

【地域防災計画資料編の主な特徴】

今回の地域防災計画資料編の主な修正箇所は、以下の通りである。地域防災計画資料編は、本編の補足となる資料であり、これまでと同様に別冊としている。本編の各項目の記載箇所の欄外に、関連する資料のNOと名称を記載し、容易に参照できるようにしている。

	資料NO・名称	資料の特徴
1	全般	災害時や平常時において、使用頻度が高いと思われる資料を前から掲載を行った。 (参考) 平成15年度地域防災計画：資料1 船橋市表層地層図 資料2 船橋市災害記録→ 平成24年度地域防災計画：資料1 避難施設一覧 資料2 防災MCA無線局一覧
2	資料1 避難施設 一覧	これまで、避難施設の種類ごとに一覧を作成していたが、一つの表で一時避難場所や宿泊可能避難所などのすべての避難施設を把握できる資料とした。また、この「避難施設一覧」については、使用頻度が高いため一番初めに掲載を行った。 (参考) 平成15年地域防災計画：資料23 避難場所一覧 資料24 避難所予定施設一覧 等
3	資料9 備蓄品目 一覧	これまで資料編には掲載をしていなかった、宿泊可能避難所である学校や公民館の備蓄品目一覧の掲載を行った。
4	資料13 災害時 応援協 定締結 先一覧	「災害時応援協定締結先一覧」に加え、主な協定書そのものを掲載し(資料13-2~資料13-17)、平時から内容を把握し、災害時に協定の活用が図れる体制を目指した。
5	資料16 避難所 運営の ための 様式	東日本大震災をふまえて、避難所運営を効率良く行えるように様式の見直しを行った。避難所運営の詳細については、今後作成予定の「船橋市避難所運営マニュアル」に記載を行う。
6	資料18 り災証 明書等 様式	東日本大震災をふまえて、り災証明書を交付するにあたり効率良くかつ必要となる情報を記載できるよう、り災証明書の様式の変更を行った。
7	資料22 応急仮 設住宅 建設候 補地リ スト	これまで資料編には掲載をしていなかった、災害時に応急仮設住宅を建設するにあたり候補地となっている一覧の掲載を行った。

8	資料23 地震時の職員動員計画表	地域防災計画の本編で配備体制の大幅な見直しを行った各体制（各課対応・警戒本部・災害対策本部）の職員動員計画表とした。
9	資料24 風水害時の職員動員計画表	地域防災計画の本編で配備体制の大幅な見直しを行った各体制（各課対応・水防本部・災害対策本部）の職員動員計画表とした。
10	資料29 浸水想定区域内の施設一覧	これまで資料編には掲載をしていなかった、河川の氾濫による浸水想定区域内の施設の一覧の掲載を行った。 （参考）平成17年水防法改正 第15条
11	資料42 地震・津波情報等の種類	現在の津波予報の種類、発表される津波の高さ等を記載した表に加え、平成25年3月に運用開始予定の津波予報の区分を記載した表の掲載を行った。